

## 県民の皆さまへのメッセージ

### <県内の感染状況>

- 本日、県の感染症の対応ステージを「特別対策（紫）」に引き上げることにしました。5段階のうち、最も厳しい段階への引き上げとなります。

### <BA. 5 対策強化宣言>

- 併せて、オミクロン株に対応した新しい国の枠組みである「BA. 5 対策強化宣言」を高知県として発出することとしました。この期間は、本日から8月31日までとします。

### <医療現場の実態、ステージ引き上げの理由>

- 県内の感染状況については、8月に入り新規感染者数は1,000人を超える日が続出しています。こうした感染急拡大を受けて、病床の占有率も上昇しており、特に重症者用の病床占有率は、一時50%になりました。
- さらに、中等症の患者さんも増えており、医療機関の負担は確実に増しているところです。特に医療現場においては、医療従事者の方々の感染や、医療機関でのクラスターの発生が続出している状況を受け、「県の対応の目安表」の病床占有率の数字以上に、入院治療の確保が厳しい状況になっています。

こうした中、医療従事者の皆さまには、日々、献身的に医療活動に従事していただいております。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

- また、医療現場だけでなく、新規感染者の急増により、発熱外来も混雑し、電話が鳴りやまない状態が続いています。

さらに、この暑さで熱中症の対応にも迫られており、救急医療の窓口も大変ひっ迫しています。こうした医療を優先するために、一般的な診療は制限せざるを得ない医療機関も少なからず出てきている状況です。

- これ以上に感染が拡大すると、医療機能が十分に果たせない危機的な状況になることが懸念されます。

したがって、県民の皆さまには、これ以上、医療提供体制のひっ迫を招くことがないよう、ご協力をお願いします。

<保健・医療体制のひっ迫回避に向けた呼びかけ>

- 発熱外来については、症状があっても若い方などで重症化リスクが低い方については、発熱外来を受診するのではなく、無料配布された検査キットにより、ご自身で検査する方法を活用していただくようお願いいたします。

- さらに、こうした検査で陽性となった方については、近日中にオンラインで医師による診断を行う体制を整えますので、積極的に活用いただき、発熱外来の混雑回避にご協力いただくようお願いいたします。

<救急医療体制の確保に向けた呼びかけ>

- コロナの患者さんに加えて、夏の暑い時期になりますので、熱中症で救急を受診をされる方も多くなっています。窓口には軽症の方もかなり来ており、救急患者の受入れが困難となって、救急の要請をお断りしないといけない現場もかなり出てきているとお聞きしています。

そのため、救急車や救急外来の利用は、真に緊急を要するような場合に限るようお願いいたします。重篤な方々がしっかりと救急医療にアクセスできるよう、ご協力をお願いします。

- また、県民の皆さまの中には、「救急車を呼んだ方がいいのか」、「病院へ受診に行った方がいいのか」、迷われる場合も多々あると思います。こうした場合に対応できるよう、8月1日から、高知家の救急医療電話「#7119」の相談窓口を開設しています。

この窓口にご相談いただくと、医療の専門家からアドバイスをいただけることになっていますので、「#7119」の活用をお願いします。

<感染拡大防止に向けた呼びかけ>

- 高齢者の方々を中心に、中等症以上で入院治療が必要な方が急激に増加しています。

したがって、高齢の方々や基礎疾患を有する方々、こうした重症化リスクの高い方々は、ご自身の命と健康を守るという観点から、不要不急の外出は極力控えていただくようお願いいたします。

- 周りの方々にも重症化リスクの高い方をぜひ守っていただきたいと考えますので、普段会ってない高齢者の方や基礎疾患をお持ちの方と接することは極力控えていただきたいと思っておりますし、必要な場合には、事前に陰性確認を行った上で、こうした方々とお会いになるよう、ぜひ慎重な行動をお願いします。

- また、外出される際には、基本的な感染防止対策の徹底はもとより、極力ご家族や普段行動を共にしている方と、少人数で行動していただき、感染拡大のリスクをできるだけ抑えていくご努力をお願いします。

- 一方で、例えば、会食、旅行、イベントといった社会経済活動について必要なものはしっかり行い、両立を図っていくこともお願いしています。

そのための鍵になるのは、ワクチン接種になりますので、ワクチン接種がまだの方は、3回目、4回目の接種をぜひ早くお願いします。

- そしてもう一つは、検査の活用です。特に、人数が多い会食を予定をされる場合や、旅行を予定している場合には、ぜひ、無料検査を活用して陰性を確認した上で、安心して会食や旅行、イベントに参加いただき、社会経済活動と感染拡大防止の両立を図っていくことについて、県民の皆さまに改めてご協力をお願いします。

- こうした観点から、お盆期間中に臨時で設置したJR高知駅前の検査センターについては、8月末まで、無料で利用できる期間を延長しますので、この検査センターもぜひ活用いただきたいと思っております。

<事業者への協力要請>

- 事業者の方々については、従業員の方々の在宅勤務（テレワーク）を推進をしていただくことと、従業員の方が少しでも体調が悪い場合には、休暇を取得できるような環境確保に、これまで以上に努めていただくようお願いします。
  
- また、医療機関の負担を増やさないように、感染者や濃厚接触者となった従業員の休暇の取得や勤務の再開に際して、医療機関が出す証明書の提出を求めないよう、ぜひご協力をお願いします。

<感染拡大防止と社会経済活動の両立>

- 高知県といたしましても、新型コロナウイルス感染症の1日も早い収束に向けて、全力で取り組んでまいります。  
県民の皆さまには、どうかお一人お一人の感染防止対策を今まで以上に徹底していただき、社会経済活動との両立について、ワクチンや検査の活用によって、しっかり実行いただきますよう、重ねてお願いいたしまして、私からのメッセージとさせていただきます。よろしくご協力をお願いいたします。

令和4年8月16日  
高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長  
(知事) 濱田省司